

1 都市計画マスタープラン編：地域別構想【南部地域】

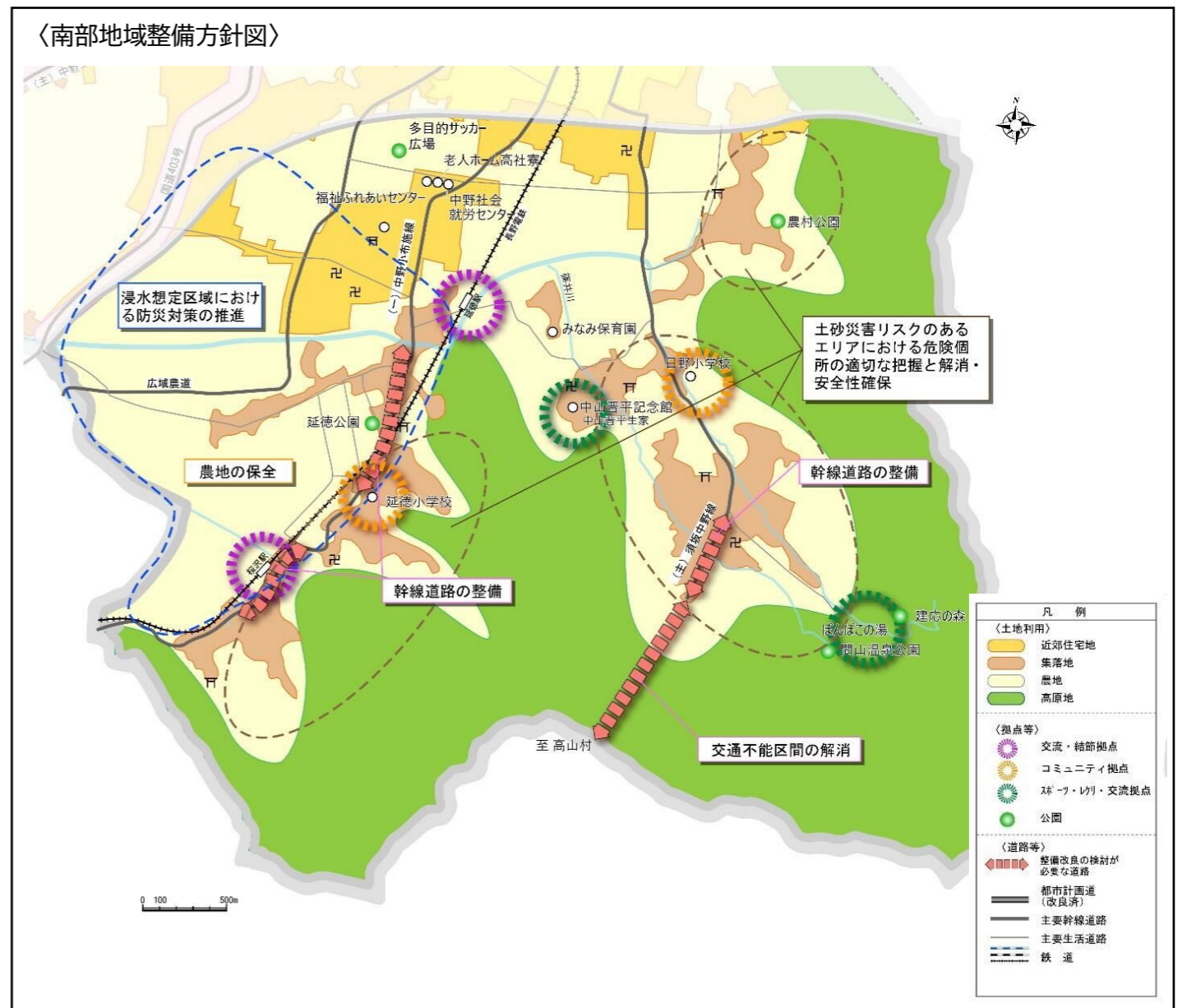
1-1 地域整備の方針

地域の目標	地域固有の景観や観光資源の魅力づくりと安全・安心なまちづくり
地域の基本方針	「延徳田んぼ」に代表される田畑地域は、本市の農業基盤であると同時に地域の特徴的な景観を形成しています。今後も農地の保全及び農政等の経営支援を組み合わせる農業振興に努めます。 中山晋平記念館や間山温泉公園という2つの観光資源と市内の観光資源との連携の強化により、一体的な魅力の向上を図ります。 また、浸水や土砂災害等のリスクを踏まえた、災害に強いまちづくりを推進します。

分野	整備方針
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○暮らしやすい集落環境の維持・形成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中心となる延徳駅の周辺地区を生活拠点として位置づけ、生活支援機能の集積立地に努めます。 ・大規模開発や施設立地を制限しつつ、沿道の適正な土地利用を促進します。 ・地域に散在する集落地では、生活基盤施設を充実していくとともに、晋平の里としてふさわしい環境を整備します。 ○農地の適切な保全 <ul style="list-style-type: none"> ・農業生産の場として無秩序な開発を抑制し、農地の保全に努めます。 ・農業生産基盤の充実等により、施設利用型農業の振興を促進し、その営農環境・田園景観の保全 ・遊休荒廃農地の解消と里山の保全に努めます。
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○道路ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・主要幹線道路の整備を促進するとともに観光拠点への誘導に努めます。 ・晋平の里として魅力的な既存施設や周辺の自然環境、歴史・文化とふれあえるよう、ネットワーク（道路、散策路等）を整備し、その活用を促進します。 ・国道403号、(県)中野小布施線、(県)須坂中野線は、円滑で安全な交通を確保するための整備を促進します。 ・本市と須坂市及び高山村を結ぶ(県)須坂中野線の交通不能区間の解消を、継続して県に要望していきます。 ○生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・補助幹線道路や主要な生活道路は、地域内に散在する各種拠点地区・施設や集落間の連携を強化するため、計画的に配置し、その整備を推進します。 ・「通学路交通安全プログラム」(R3見直し)を踏まえた計画的な整備及び機能維持を図ります。 ○冬期間における交通の安全性確保 <ul style="list-style-type: none"> ・除雪等、冬期間の交通安全対策に努めます。 ○利便性の高い公共交通の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画(R4策定)に基づいたバス路線の維持及び利用増進を目指します。

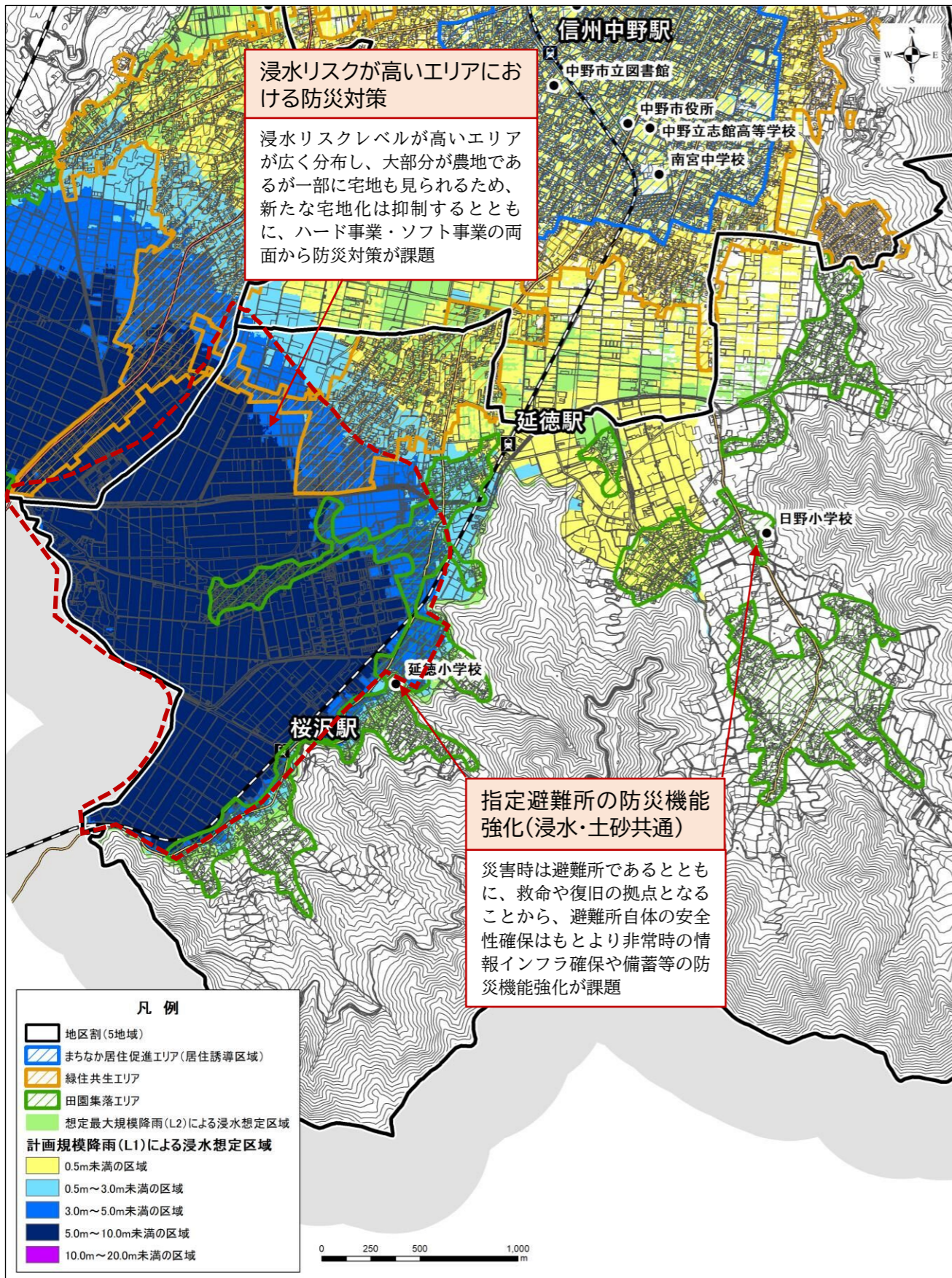
環境保全・景観形成	<ul style="list-style-type: none"> ○地域固有の景観の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・延徳田んぼ及び周囲の眺望を保全し、大規模開発・建造物の抑制に努めます。 ・地域南部の低山地においては、良好な樹林地等の環境資源を今後とも維持・継承していくため、斜面緑地や尾根線等の保全を図り、緑のスカイラインを維持していきます。 ○水と緑のネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ・河川の治水に取り組むとともに親しみやすい水辺空間の確保に努めます。 ・地域住民の日常的生活交流の場となる地域生活拠点の緑化を推進します。
都市防災	<ul style="list-style-type: none"> ○災害リスクを踏まえた災害に強いまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・低地の浸水対策、河川の氾濫など水害対策や急傾斜地の崩落防止など治山・治水対策を促進します。 ・ハザードマップの周知等により、住民の防災意識の醸成に努めます。 ○建物の耐震化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「中野市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震化及び不燃化を促進します。

1-2 地域整備方針図



2 立地適正化計画編：防災上の課題【南部地域】

2-1 浸水リスク



2-2 土砂災害リスク

